



KDDI株式会社の新機種『ケーブルプラスSTB-2 mini』

現在ケーブル業界では各メーカーからACAS対応STBが発売されており、ケーブル事業者様での取り扱いSTBは自社の事業戦略や機種ごとの機能差を鑑みて選択されている。

KDDI株式会社では「ケーブルプラスSTB-2」の発売から4年が経過したが、今回新機種として「ケーブルプラスSTB-2 mini」を発売することが決まった。

今回はケーブル事業者様の取り扱いSTBの選択肢の1つとなり得る「ケーブルプラスSTB-2 mini」についてレポートする。

ケーブルプラスSTB-2 mini

今回「ケーブルプラスSTB-2 mini」（以下、mini）の機能や開発経緯について、KDDI株式会社(以下、KDDI)パーソナル企画統括本部 CATVソリューション推進部 サービス企画グループ グループリーダー 櫻井 敦彦様、同部 コアスタッフ 大賀 ゆか様にお話を伺った。

miniは本年12月出荷開始を目指し現在、開発・各種申請を進めている状況であり、小型な筐体とシンプルな操作性でエントリーモデルとしてシニア層の加入者様にも安心してご利用いただける機種となっている。

出荷開始に先立ち、KDDI様では本年7月20日と7月21日に東京国際フォーラムで開催された「ケーブル技術ショー2023」の技術展示会にてminiを紹介している。

※miniの基本機能は右記をご覧ください。

ケーブルプラスSTB-2 mini



【クリックで拡大できます】

miniの開発背景

【開発経緯】

KDDI様ではケーブルプラスSTB-2(以下、C+STB-2)の展開にあたり、各ケーブル事業者様との会話の中から以下2点がネックになっていると分析し、課題意識をお持ちだった。

- ①インターネット接続前提であるため設置のハードルが高い
- ②ACAS対応STBへのマイグレーションに用いるには高コストである

特に②はケーブル業界全体でC-CAS終了に向けた動きが徐々に明確になるに従い、KDDI様としても耳にすることが増えてきたという。

有料動画配信サービス(以下、OTT)搭載やモバイル連携機能など高機能なハイエンドモデルのC+STB-2に加えて、上記課題を解決するためにはコスト第一としたエントリーモデルの新機種が必要と考え、今回のminiの検討・開発が昨年より始まった。

【課題解決】

開発にあたっては当初、低コスト実現のためにシングルチューナーとする考えもあったが、チューナー数によるコスト差に対して利便性の差が大きいと判断したため、ダブルチューナーとすることにした。

また、最近ではTV側の機能でOTT視聴が可能となるTV機種が増えてきたため、OTT非搭載とすることでコストカットを実現。

併せてインターネット接続が必須ではなくなったため、上記①に対する回答へもつながった。

低コストかつ出来るだけ小型の筐体を目指したことで、冷却ファン非搭載となり排熱に関する課題も出てきたが、消費電力の少ないチップやメモリを選択し、内部構造もより排熱性の高い設計にすることで無事解決されたそうだ。

miniの強み

miniの強みは「必要機能搭載と低コスト化の両立」である。

【チューナー】

KDDI様ではケーブル事業者様がTVサービスを提供する上でチューナー数を重要なポイントとして捉えており、ダブルチューナー搭載により快適なTV視聴・録画が可能である。

【小型化】

筐体サイズを小型化することで必要部材の削減によるコストカットとともに、設置可能場所の選択肢を広げることでより柔軟な対応を可能としている。

【AndroidベースのOS・アプリ】

miniにおいても、C+STB-2と同様にAndroidベースのOS(※1)を採用しており、KDDI様でC+STB-2向けに開発されたTV画面を利用したコミュニケーションアプリ「かんたんテレビ電話」をminiにもプリインストールしている。

※1 各種OTTやGoogleが提供するサービス(Playストアなど)には非対応

また、KDDI様側のシステムにてインストール済みのアプリ更新(※2)を行うことが可能である。

※2 アプリ更新を行う場合はインターネット接続が必要

【設置の効率化】

今後マイグレーションが加速していくことから、予め設定情報を保存したUSBメモリを利用し、miniに反映することにより設置時間の短縮が可能となった。

【サステナビリティ】

再生樹脂を用いた筐体とリモコンを採用することで、資源の効率的な利用と環境負荷軽減へ取り組んでいる。

今後の展望・想い

KDDI様としては左記課題②より、より低コストであるminiをマイグレーションのために積極的に活用して欲しいとしている。

しかし、マイグレーション完了を最終目標とするのではなく、その先でSTBやインターネットを利用したケーブルテレビならではのサービスを提供していただきたいという強い想いがある。

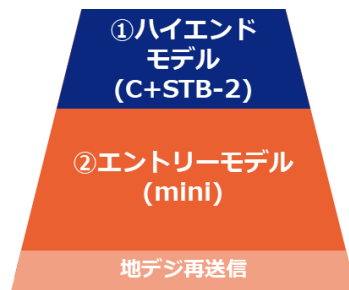
OSをAndroidベースとした意図もそこにあり、将来的にサービス追加を行う際miniにも容易に提供できる土台を用意されている。

miniは本年12月出荷開始目標で10月より受注開始する予定であり、KDDI様としては大きな割合を占めるエントリーモデル市場向けのminiを提供することで、STB全体でも自社製品のシェア率向上を目指していきたいとしている。

KDDI様は安ければ良いわけではないとしており、STBを通じたサービス提供を継続するためケーブル業界全体で協力していく必要があると考えているが、その方法については今後の課題となる。

ケーブル業界として加入者様のTV離れが懸念されるからこそ、加入者にはSTBの機能の価値や利便性とSTBを通じて利用するケーブルテレビサービスの価値を、ケーブル事業者様にはSTBをきっかけにした顧客接点の価値を感じてもらい「STBを設置する意味」を改めて認識してもらいたいとのことだ。

※本誌に掲載の情報は2023年8月3日取材当時のものとなります。
詳細に関する続報はKDDI様から順次ご案内させていただきます。



みるプラス
9月のおすすめ

- 今月のみるプラスのおすすめはこの5本！
- 1)「ザ・スーパーマリオブラザーズ・ムービー」(9月6日 配信)
任天堂とイルミネーションが贈る、スーパーマリオブラザーズの世界を原作とした新たなアニメーション映画が誕生！ニューヨークで配管工を営む双子の兄弟マリオとルイージが、絆の力で世界の危機に立ち向かう！
- 2)「スパイダーマン：アクロス・ザ・スパイダーバース」(9月13日 配信)
アカデミー長編アニメーション賞を受賞した「スパイダーマン スパイダーバース」の続編がついに、幕を開ける！今問われる、ヒーローの宿命－救ってみせる。愛する人も、世界も－
- 3)「エブリシング・エブリウェア・オール・アット・ワンス」(9月3日 配信)
マルチバースとカンフーで世界を救え！？スタジオA24が贈る空前絶後のアクション・エンターテインメントが降臨！第95回アカデミー賞では同年度最多の10部門11ノミネートを果たした話題作をお見逃しなく！
- 4)「映画 ネメシス 黄金螺旋の謎」(9月6日 配信)
横浜の探偵事務所ネメシスを舞台に、広瀬すず演じる探偵助手の美神アンナと、櫻井翔演じる天才探偵を自称する風真尚希、そして江口洋介演じる探偵歴30年の大ベテラン栗田がさまざまな依頼に挑む人気ドラマ「ネメシス」を、ドラマシリーズの総監督も務めた入江悠のメガホンで映画化！
- 5)「母と暮らせば」(配信中)
山田洋二監督と吉永小百合主演の「母べえ」に続く「母」3部作の第2作目！3作目の「こんにちは、母さん」の9月1日劇場公開に合わせて本作を復習してみては！？
- 今月もみるプラスでお楽しみください！



物販
SHARP AQUOS wish3

シンプルであんしん みんなに心地よい使いやすさ！

やさしい手触り 自然をモチーフとした色合い
さらさらしたやさしい手触りの質感と心地よいカラー。
片手でも操作しやすいサイズ感です。

家族みんなが使いやすい
お子さまが使うときにもぴったりの「ジュニアモード」、
スマホ初心者もあんしんな「かんたんモード」。
「AQUOSトリック」から設定できます。

マスクをしたまま顔認証
マスクをしたままでも、顔認証でロック解除。
外出先でも素早く操作できます。

カメラまかせでかんたんキレイに撮影
被写体に合せて最適なモードに自動設定してくれる「AIオート」を搭載。
シーンに応じて自動でキレイな写真を撮ることができます。



■お問合せ先：物販窓口(大橋・石井) eigyou@jdserve.co.jp

ケーブル4K
9月のおすすめ

- 1)「ケーブル4K」採用事業者情報について
■2023年9月1日時点：81事業者
- 2)「ケーブル4K」9月の編成情報について
●第49回日本ケーブルテレビ大賞 番組アワード2023 受賞作
- 全国のケーブル事業者様が制作する数多くの番組の中から優れた作品を表彰する「日本ケーブルテレビ大賞 番組アワード」。今年の受賞作を放送します。
どの番組が選ばれるのか、お楽しみに！
放送日：9月25日(月)～29日(金) 21:00～22:00
- 【生中継】 2023年浅草サンバカーニバル



東京・浅草の雷門通りで開催される浅草サンバカーニバルのパレードの模様を完全生中継。華麗なダンスパフォーマンスと演奏をお楽しみください！
放送日：9月17日(日)12:00～17:00
写真提供：浅草サンバカーニバル実行委員会

9月のおすすめ番組動画はこちら↓
<https://youtu.be/XIDEPZ1K6X8?si=MkNLFBcxzgijSgrK>

CableGate

CableGate番組表へのリンクルールについて

CableGate番組表へのリンクルールについてご案内します。
ケーブル事業者様のホームページからご利用可能なCableGate番組表へのリンクは2パターンあります。

パターン1
<https://www.cablegate.tv/pc/top.php?ses=1>



パターン2
https://www.cablegate.tv/pc/top.php?m_catvid=XXXXXX&w=1
※「XXXXXX」はケーブル事業者様ごとの固有IDとなります。

初回アクセスは“ケーブル事業者選択”または“リダイレクト(中間)ページ”が表示されますが、Cookie情報が保持されると2回目以降はケーブル事業者様ごとの番組ナビページが表示されます。

ライセンス契約上、誤ったリンクが設定されている場合は、当社担当者より修正依頼をさせていただきますのでご対応をお願いします。

本件に関してご不明点等ございましたら、下記のお問合せ先までご連絡ください。

■お問合せ先：CableGate事務局 cg-service@jdserve.co.jp

お知らせ

JDS秋季メンテナンス

半期に一度実施している当社配信設備メンテナンスを下記日時にて実施します。ご理解ご協力のほどよろしくお願いします。

1)作業日時
2023年9月12日(火)1:00～7:00(9月11日 深夜 25:00～31:00)

2)対象範囲
当社配信サービスご利用全事業者様
当社配信CSデジタルサービス 全チャンネル

※当社EPGご利用事業者様におかれましては、作業時間中のEPGタイトルは「放送休止」とする予定です。

3)作業内容
送出設備及び伝送装置の機器更新ならびに保守点検作業

4)サービスご利用者への影響
当該時間はCSデジタルの全チャンネルがサービス停止となります。

■お問合せ先：当社配信営業担当までお問い合わせください。